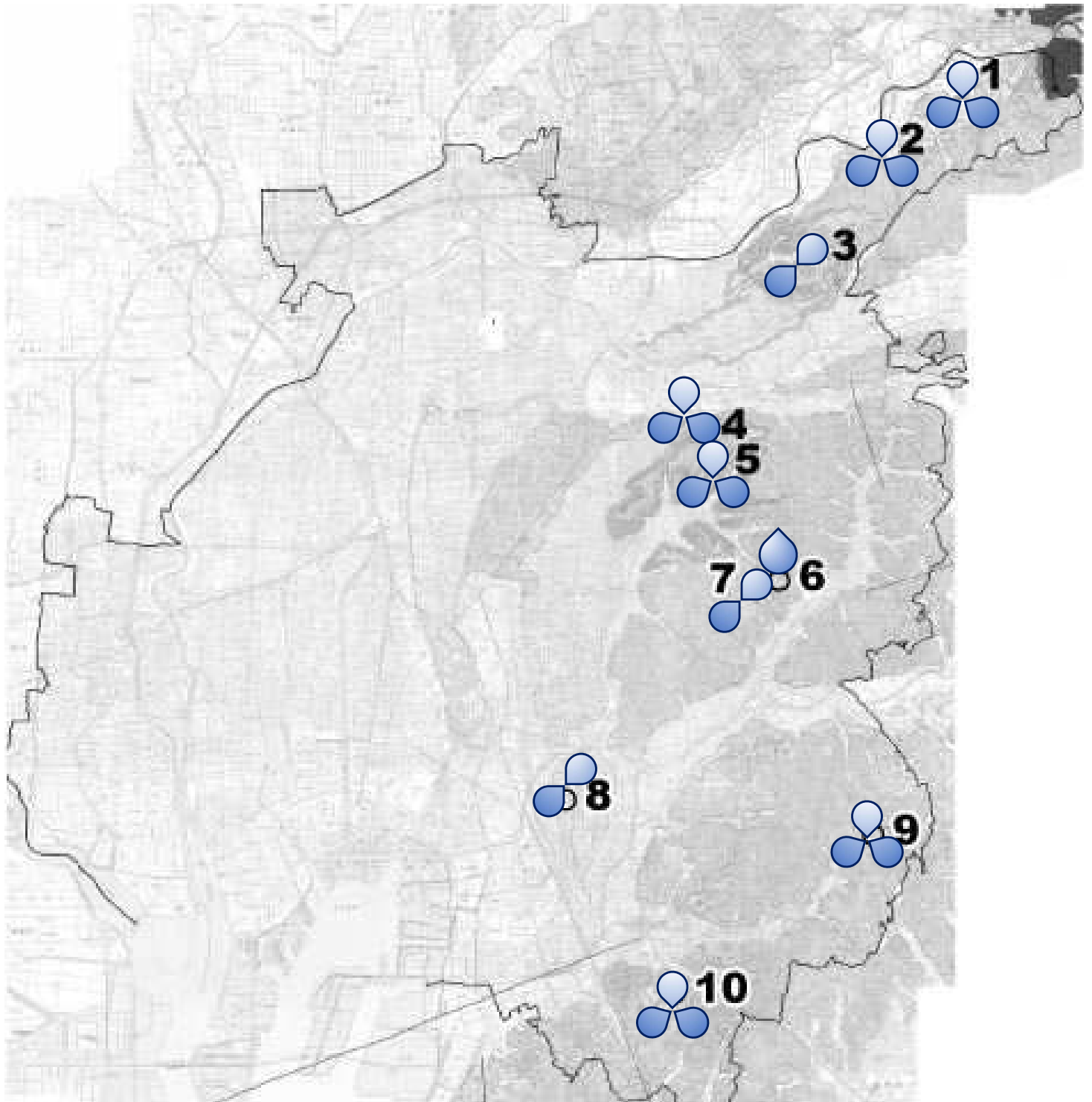



令和8年度 春季結果一覧


番号	地点名	担当グループ	調査日	調査時刻	気温(℃)	天気			水量		水温(℃)	pH	COD(mg/L)	硝酸態窒素(mg/L)	鉄(mg/L)	マンガン(mg/L)	自由記述	
						当日	前日	前々日		計量できる場合 (mL/min)								
1	中志段味	矢田・庄内川をきれいにする会	R8.5.30	10:00	22.0	晴れ	晴れ	曇り	1	多量	—	18.0	5.5	0.0	0.5	0.0	0.0	ヨシキリ、カラス、シオカラトンボ、アゲハ、メダカ、アメンボ ミクリが繁茂してる、外来水草の繁茂、カワニナが多い
2	吉根	白沢アクアリスト	R8.4.29	10:45	18.6	曇り	曇り	曇り	1	多量	16,500	17.0	6.5	1.0	0.2	0.0	0.0	CODが昨年と比べるとかなり低下しており、何が原因が知りたい。 湧水噴き出し口東側の法面が昨年以上に湿地帯状になっており、イグサ、クグスゲと思われる湿地 植物の繁茂範囲が広がっているように思われる。
3	小幡緑地	こーじーず	R8.5.13	10:00	22.0	晴れ	晴れ	晴れ	2	小流れ	1,600	17.5	6.0	3.0	0.2	0.2	0.0	初めての計測で心配していましたが 採水地点の赤いコーンがわかりやすくて添付写真の通りだった ので 迷わずに計測出来ました。 湧水量は思っていたより多かったです。周りは整備されていてやりやすかったです。 遊歩道なのでウォーキングの人が多く、私たちが計測後に散策をして新緑とウグイスの声を楽しみ ました。 これから 四季折々の違いも楽しみです。
4	茶屋が坂	シニア	R8.5.11	9:38	23.0	晴	晴	晴	1	多量	6,000	17.0	6.0	4.0	0.3	2.0	0.5	久しぶりに晴天が続いたので、最初の調査を実施した。取水口が草木に覆われて分かりづらかった。 湧水は勢いよく流れて、池まで続く水は小川のようになっていた。その途中に、黄色い花がた くさん咲いていた。次回の採取時には、紫陽花が咲き乱れると思われる。
5	本山	フクイラプトル	R8.5.30	15:40	29.0	晴	晴	曇り	1	多量	3,300	18.2	6.0	4.2	0.4	0.0	0.2	周囲の苔がこれまで以上に多く、蚊の量も多かった。
6	東山	ゴーヤマン	R8.4.26	10:55	23.0	晴	晴	曇り	3	しみ出し程度	100	17.0	6.0	2.0	0.2	0.2	0.5	初回なので道に迷い苦労しましたがかなりの運動になりました。
7	八事裏山	湧き水小路	R8.5.9	10:50	19.0	晴	曇り	晴	2	小流れ	250	15.0	5.5	2.0	0.0	2.0	0.0	採水部にのみ流れがあり、汲んだものは無色透明。続く水路は橙色～茶褐色で滞っており、膜を 張ったように見える。 ユスリカが大量にいる。 水路にヤスデ1.5cm程度の死骸あり。 枯れ葉が堆積しており、一帯が湿り気あり。水路の脇にはシダ植物あり。 ウグイスの鳴き声も確認できた。
8	呼続	チームすがいがいがい	R8.5.10	17:00	23.0	晴れ	晴れ	曇り	2	小流れ	—	17.0	6.0	0.5	0.5	0.5	0.5	わずかな流れで水深も浅く、水量の計量は困難です。溜まっている水をすくって、水温その他を計量し ました。
9	神の倉	琉斗JB	R8.5.25	15:15	28.0	晴れ	晴れ	晴れ	1	多量	—	26.0	6.0	2.0	0.2	2.0	0.5	調査場所が個人の家から出ている水なので、調査員の腕章をして実施しました。
10	大高	大高竹の会	R8.5.20	11:30	30.0	晴れ	晴れ	晴れ	1	多量	4,286	16.5	6.5	0.0	2.0	0.2	0.5	




NO.9については、第8期モニター（R8年度）から調査地点を変更した。

 : 多量

 : 小流れ

 : しみ出し程度

 : なし